

鈴鹿市で JICA 海外協力隊候補生が 多文化共生について学び取り組む 「グローバルプログラム」開始！！

国際協力機構（JICA）では、JICA 海外協力隊合格者の中から希望者を対象に、開発途上国への派遣前に、日本国内の地方創生や多文化共生等の実践現場での OJT を行っています。この取り組みを「グローバルプログラム」と呼び、2022年1月から開始し、全国17地域で展開しています¹。

こうした課題解決に向けた日本国内での実践経験は、隊員として途上国で活動する上で意義のある実習になると共に、帰国後のボランティア経験の社会還元にも役立つと期待されています。

このたび、本年1月から3月まで実施した第一回に続き、新たな候補生2名が、5月9日から7月19日までの約70日間、鈴鹿国際交流協会において、多文化共生活動に取り組めます。

来たる5月24日、候補生が鈴鹿市役所にて、末松市長を表敬訪問し、今後の活動への抱負を語ります。

派遣前に地域に入り、地域の方々から課題への取り組みを学ぶ JICA 海外協力隊候補生の姿を、貴メディアを通じて広く地域の皆様に伝えていただきたく、是非取材をご検討ください。

- 表敬訪問日時・場所；
2024年5月24日（金）11:30～12:00 鈴鹿市役所本庁舎6階 市長室 にて
- 候補生（氏名／派遣国／派遣職種／出身地／出発予定日）；
齋藤 美友（さいとう みゆ）／ペルー／栄養士／山形県／2024年12月
中島 花厘（なかしま かりん）／ペルー／卓球／北海道／2024年12月

【本件に関する問い合わせ先】

- JICA 中部 担当 小川／石沢
TEL：052-533-0120
E-mail: Ogawa.Toshio@jica.go.jp
Ishizawa.Yuko@jica.go.jp

グローバルプログラムの
詳細はこちら↓



¹ 2024年5月現在